

ERDB-JP

Electronic Resources Database-JAPAN

世界へ広がる 機関リポジトリの雑誌情報

ERDB-JPとは

大学図書館、出版社、ナレッジベースベンダー等がパートナーとなってメンテナンスを行う、日本で刊行された電子リソースのデータ共有サービスです。

現在70機関以上のパートナーによって、18,000件以上の電子リソースのデータが管理され、CC0 1.0 Universalのオープンなライセンスで公開されています。

質の高いデータ

機関リポジトリ、J-STAGE、ISSN日本センター、医中誌刊行会、国文学研究資料館等との連携によって、年間10万回以上のデータ更新が行われています。

これはデータ更新回数全体の約3/4にあたります。

新規登録、リンク切れ、ユーザーからのコメント等の情報をすべて集約し、キュレーターによる目視確認を行っています。

世界への情報発信

ERDB-JPに登録されたデータは年間数万回以上ダウンロードされ、CiNii Booksや商用ナレッジベース等を通じて、世界の検索サービスで活用されています。

[お問い合わせ先]

これからの学術情報システム構築検討委員会 電子リソースデータ共有作業部会

🌐 <https://erdb-jp.nii.ac.jp/contact> ✉ erbadm@nii.ac.jp



JAIRO Cloud × ERDB-JP

JAIRO Cloudに登録した雑誌情報は、自動的にERDB-JPにも反映され、OPAC、リンクリゾルバ、ディスカバリ・サービスなど、世界中のサービスから検索されます。



自動連携のための4つの手順(JAIRO Cloud編)

- 1 ERDB-JPのアカウントを作成し、パートナーになります。パートナーA(すべてのコンテンツを編集可。推奨)または、パートナーB(自機関のコンテンツのみ編集可)のどちらかを選択できます。
 - 2 JAIRO Cloudのインデックスに雑誌情報を登録します。
 - 3 ERDB-JPとJAIRO Cloudの雑誌情報の重複を確認します。
 - 4 ERDB-JPのアカウント情報にJAIRO Cloudの自動連携URLを入力します。
- ➡以降は週次で雑誌情報が自動連携されるようになります。

自動連携設定マニュアル: <http://id.nii.ac.jp/1038/00000201>

※ JAIRO Cloud以外の機関リポジトリ等からも、自動連携を行うことができます。詳細はご相談ください。